

「ゴミは燃やすしかない」 …ってホント？



御代田、小諸、軽井沢の水源に近い苗畑跡地にゴミ焼却場の計画があるのをご存知ですか。炭酸ガスはもちろん、ダイオキシンや気化水銀など有害化学物質が空気や土壌、水を汚染する危険性が指摘されています。

政府は焼却炉を補助していますが、アメリカでは300以上の焼却炉計画が廃案になりました。徳島県上勝町が「脱・焼却」宣言をして、静岡県榛原町も続きました。

小諸や軽井沢、御代田も「脱・焼却」に取り組んで欲しい

ものです。水も空気もおいしく環境が素晴らしい御代田町が、ゴミ焼却場で有名になったのでは悲しいです。

浅間山麓の水と空気を愛するみなさまが、ゴミ問題を自分の問題として受けとめ、町とも協力して、いっしょに智慧をしぼってゴミを減らしていきましょう。

そこから、真に安心して暮らしやすい町、環境のすばらしい町として生まれ変わると信じています。

**7月23日(土) 午後2時～
エコールみよた**

どなたでも自由に参加できます。
関心をお持ちの方は、お気軽におでかけ下さい

講演会

脱ゴミ焼却・脱埋め立ては、理想か？

講師：青山貞一（武蔵工業大学教授）

- ▶ 7月23日(土) 午後2時～5時（開場1時半）
- ▶ エコールみよた あつもりホール
- ▶ 入場無料（託児あり、1人100円）

【講師の紹介】

青山貞一：1946年生まれ、東京在住。
ローマクラブ日本事務局を経て、1986年環境総合研究所設立、代表取締役。武蔵工業大学環境情報学部教授、同大学院教授。前長野県環境保全研究所長、現在長野県政策アドバイザー。

主催：浅麓の水と空気を愛する会、共催：御代田のごみを考える会

<http://www.geocities.jp/naehata/>

講演会に関する連絡先：尾関修 ozekis@hotmail.com tel 0267-31-1828,

荻原 tel 0267-32-7019

6月4日におこなった第1回の講演会で、参加者から寄せられたアンケートの内容などについては、左記のホームページでご覧いただけます。
みなさんのご意見やご感想などもお気軽にお寄せください。